

美しい里山を遺したい

森林の持つ力や機能は、地球温暖化を防止したり、国土の健全な保全や水源地を守ったりと、私たちに広く恩恵を与える。しかし、誰もが分かっています。杉などが極めて深刻な状況にある。杉などの木材が価格競争で輸入材に太刀打ちできなかつたことから、山は荒れ、林業は衰退の一途でした。サルやクマの大量出没の脅威も、雪国には生息しないとされてきたイノシシやニホンジカなどの頻出、国民病ともいわれる花粉症や、水害時に脅威となる山地崩壊も、根源は森林の荒廃にあるといえるでしょう。駆除や電気柵での抵抗も、この根源となる問題に踏み込まなければむなし。

しかし今、大きな山が動き始めたことを感じています。世界的な脱炭素に向けた新しい流れや温室効果ガス排出削減の目標設定、災害防止への関心の高まりから変革のうねりが出てきた。国税として、1人年額千円を徴収し、森林整備の財源とする画期的な「森林環境税」も令和6年度から。今日、自分の所有林地の境界に自信をもって「ここだ」と示せる人は少ないのではないかと。所有者が分からない森林も多い。この度の「うねり」を最後のチャンスと捉え、今年度から市は思い切った施策として「ふるさと里山再生（緊急5か年）事業」を開始します。手が入らず里との境がなくなつてしまった里山に、緩衝帯をつくっていく。かつてなかつた広葉樹などの雑木も対象とする。当市のきのこ産業はその良質なおが粉やチップ材を求めている。整備に取り組もうと手をあげる人や行政区などに、市が事業費の9割を補助し、間伐や下草刈りなどできれいに手を入つた環境・景観を実現していきたい。ここから林業人材の育成・担い手確保に良い動きが生まれることも期待しています。私は若い時から地元での生産森林組合長を長く経験しましたが、ただ管理するばかりで、先人が育み遺してくれた宝が、伐期を過ぎて朽ちてゆくだけの末路なのかと、切齒の思いでした。しかし、こんな光が差ししてくるとは。ここが間違いなく正念場。立ち上がる時が来た！

シリーズ 第109回

国際大学留学生 お国自慢コーナー ~ boast of my country ~

メキシコ合衆国 ベルナルデット ロペス モレノカルビヨさん



私の国はこんなところ

メキシコと聞いてまず思い浮かべるのはタコスとテキーラかもしれませんが、それ以上にたくさん見どころや楽しみがあります！メキシコには砂漠、草原、森林、乾熱帯・湿熱帯ジャングル、海洋の6つの自然地域があり、それぞれ違った楽しみ方がありますので、あちこち訪れてみてください。メキシコ料理はユネスコ無形文化遺産に登録されています。とうもろこしを中心とした農産物の栽培・加工技術や、古代から継承されてきた調理道具をはじめ、儀礼・祭礼など人々の生活と深く結びついたユニークで美しい伝統的な食文化が評価されています。メキシコ人は温厚でフレンドリーなので、どこへ行っても温かく迎え入れてくれることでしょう。



南魚沼市に住んで感じたこと

秋に参加した水無溪谷のウォーキングイベントがとてもいい思い出です。すばらしい景色の中を、大学の友達とおしゃべりをしながら歩き、いい運動になりました。歩いた後に振舞われたおにぎりどけん汁はおいしく、また、地域の人たちと交流ができてよかったです。

編集後記

雪が解け、暖かく過ごしやすい季節になりました。長く続くコロナ禍や、雪の影響で家に閉じこもりがちになり、体力の低下を感じる人も多いのではないのでしょうか。市内では緑が増え、田植えなども始まります。この時期ならではの自然を楽しみに、どんどん外に出かけたいと考えています。(M.A)

今月の表紙

4月11日(月)、旧上関小学校を改修した校舎で、新生石打小学校の開校式と入学式が行われました。旧上関・石打小学校を統合した石打小学校で、全校児童139人の新しい学校生活が始まりました。入学式では少し緊張した様子の23人の新入生が、名前を呼ばれると元気に返事をしていました。

市民の動き 令和4年3月末日現在 ()は対前月比
●人口 54,332人(-149) / 男26,582人(-70) 女27,750人(-79) ●世帯数 20,125戸(+23)